



会長あいさつ

三重県PTA連合会
第四十四代 会長
杉戸 雅巳



発行者
三重県PTA連合会
編集広報委員会
〒514-0061津市・身田上津部田1234
三重県総合文化センター内
三重県生涯学習センター2F
TEL 059-233-1163
Eメール rengoukai01@miepta.com

本年度三重県PTA連合会会長を拝命しておられます四日市市選出の杉戸雅巳です。日頃は三重県PTA連合会の活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。会を代表して御礼申し上げます。

どうしても話題にすることは避けられませんが、新型コロナウイルス感染症により社会生活はもとより、教育環境にも大きな影響がありました。特に子どもたちは今までに経験のない環境での学校生活を未だに強いられている状況です。子どもたちの教育活動を学校と連携してサポートする各PTAにおいても活動の中止や縮小でコロナ禍前の状況から大きく変化したと思われます。三重県PTA連合会もどうしても活動が制限されていることは否めませんが、子どもたちの義務教育の期間は有限であり、現在学校に在籍する子どもたちの不利益が少しでも減少するよう行政との連携も含めて行っている状況です。

三重県PTA連合会は、わたくし含め皆様が所属している単位PTA、郡市PTAの下支えをする組織でありたいと考えて活動を行っていますが、組織が大きすぎることもあって直接説明する機会が限られており、内容が見えてこないという課題もありました。PTAという組織の教育環境の整備における役割はかなり

大きいのですが、どうしても任期の短いボランティア団体とすることもあって発信力の弱さがあります。そこで前会長が立ち上げたLINE公式アカウントを本年度より本格稼働させ、ホームページも見やすいようにリニューアルいたしました。ぜひこの機会にホームページへのアクセスとLINE公式アカウントへのご登録をお願いします。

PTAが過去に果たした役割は教科書無償化をはじめ、活動における保険の整備や学校の空調整備の請願など多岐に渡ります。いま私たちが考えなくてはならない課題の1つに2020年度に小学校、2021年度からは中学校で実施される新学習実施要領の「主体的・対話的で深い学び」(アクティブラーニング)があります。この実現に向けて新学習実施要領には「ICT機器の活用」と「新聞活用」が示されています。「新聞活用」については各学校および家庭教育内で対応していただきながらはなりませんが、「ICT機器の活用」についてデジタル教科書の費用負担の問題など、全般的な対応が必要です。紙の教科書については先人の努力もあり無償で使用できますが、デジタル教科書については法令整備ができていないのが現状です。コロナ禍でGIGAスクール構想が前倒しになり、一台端末は実現しましたがその際にも通信に関してなどの問題がありました。

三重県PTA連合会では、このような課題に対するの国や県への請願を含め、デジタルの時代だからこそリアルで交流する大切さを改めて感じられる催しを行っています。その他の活動についてもできるだけホームページで会員の皆様に広くお知らせしてまいりますので、1年間何卒よろしくお願い致します。

県P連常任幹事名簿

◆広報 藤田 智子 (員弁郡・いなべ市/東員第一中学校)	◆研修 鈴木 寛子 (松阪市/三雲中学校)
◆広報 古川 大介 (桑名市/桑部小学校)	◆研修 西 大輔 (多気郡/宮川中学校)
◆広報 寺本真由美 (四日市市/塩浜小学校)	◆総務 東谷 雅人 (度会郡/外城田小学校)
◆広報 内田 将司 (三重郡/鵜川原小学校)	◆総務 浦田 宗昭 (伊勢市/厚生中学校)
◆広報 下永 隆史 (鈴鹿市/神戸小学校)	◆総務 水川 敬善 (鳥羽市/加茂中学校)
◆広報 北澤 利明 (亀山市/関中学校)	◆総務 大西 正和 (志摩市/東海中学校)
◆研修 清須 貴博 (伊賀市/府中小学校)	◆総務 奥川 雅弘 (紀北町/西小学校)
◆研修 北川 昌司 (名張市/北中学校)	◆総務 北村 雅彦 (尾鷲市/宮之上小学校)
◆研修 中西 洋智 (津市/白山中学校)	◆総務 野地本 隆 (紀南/阿田和中学校)

県P連家庭教育委員会名簿

◆委員長 森 絵里 (鈴鹿市/天栄中学校)	◆委 員 前田 剛志 (津市/上野小学校)
◆副委員長 安田 悅子 (伊勢市/二見中学校)	◆委 員 長嶽 裕香 (松阪市/大河内小学校)
◆委 員 大滝 美香 (員弁郡・いなべ市/東員第一中学校)	◆委 員 畠 義和 (多気郡/佐奈小学校)
◆委 員 越山 大伸 (桑名市/益世小学校)	◆委 員 橋爪 真理 (度会郡/外城田小学校)
◆委 員 川崎 京子 (四日市市/中央小学校)	◆委 員 林 雅哉 (伊勢市/小俣中学校)
◆委 員 計良由美子 (三重郡/朝日中学校)	◆委 員 宇田川菜央子 (鳥羽市/安楽島小学校)
◆委 員 岡山 裕香 (鈴鹿市/明生小学校)	◆委 員 竹内なほみ (志摩市/志摩小学校)
◆委 員 南牟礼真理 (亀山市/井田川小学校)	◆委 員 川端 百合 (紀北町/潮南中学校)
◆委 員 笠木 梨香 (伊賀市/青山中学校)	◆委 員 南 彩乃 (尾鷲市/向井小学校)
◆委 員 中村 愛 (名張市/北中学校)	◆委 員 大倉 正宗 (紀南/鵜殿小学校)

役員紹介



定期年度総会により今年度の役員についてはご承認いただきました。
県内各地域より集まったメンバーです。一年間どうぞよろしくお願い致します。

会長 杉戸 雅巳	常務理事 (会計) 松田 勉	理事 (総務委員長) 水川 敬善
副会長 岸田 謙祐	常務理事 (家庭教育委員長) 森 絵里	顧問 山羽賢多郎
副会長 岡田 篤典	理事 (家庭教育委員副委員長) 安田 悅子	アドバイザー 美濃 松謙
副会長 真部 貴子	理事 (広報委員長) 北澤 利明	アドバイザー 北野ひろみ
副会長 山下 智史	理事 (研修委員長) 西 大輔	会計監査 北川 友和
専務理事 木原 剛弘	理事 (研修委員長) 岡田 真由美	会計監査

三重県PTA連合会×SDGs

SDGs (Sustainable Development Goals=持続可能な開発目標) は、2030年までに、貧困や不平等・格差、気候変動、資源の枯渇、自然破壊などの様々な問題を根本的に解決し、私たちの世界をよりよくすることをめざす、世界共通の17の目標です。



三重県PTA連合会は、子どもたちにとって最も身近な存在である私たちがSDGsの達成に向け取り組むことが大切であると考えています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



LINE 公式アカウント!

三重県PTA連合会では、会員のみなさんと情報をタイムリーに共有するために、LINE公式アカウントを作成しました。

日本PTA全国協議会からの情報や、三重県、三重県教育委員会からの情報を、いち早くみなさまにLINE公式アカウントを通じてお伝えします。

各地域毎に公式アカウントを準備していますので、お住まいの地区的アカウントを「お友だち追加」してください。

詳しくは、三重県PTA連合会のホームページからご確認ください。
<https://miepta.com/>





●「いのち」のつながりを感じ、次代につなぐPTA活動
●「ふるさと」を愛し、心をつなぐPTA活動
●生きる力を「まなび」、次代につなぐPTA活動
●多様な「つながり」から、子どもたちの未来を切りひらくPTA活動
という4つでした。

大会初日、山形県内の各所では10会場で分科会が開かれ、三重県PTA連合会からは、特別第1分科会、特別第2分科会に参加しました。

特別第2分科会の基調講演では信州大学教育学部准教授の佐藤和紀氏による『GIGAスクール構想で育むメディア・リテラシー』の講演が

取組もうと思えました。

大会2日目は全体会が行われ、講師に山形交響楽団桂冠指揮者の飯森範親氏が迎えられ、素晴らしいお話を聞くことができました。

2日間を通して「Withコロナ」の中でも人との関わり・つながりの大切さを再確認し、またこれからPTA活動においてより一層真剣に取り組もうと思えました。

●「あがらっしゃい精神の山形から」を大会スローガンとし、全国から約8,000人のPTA会員及び教育関係者が集いました。

●「人とひとつのつながりを体感しよう」というテーマは、『あがらっしゃい精神の山形から』を大会スローガンとし、全国から約8,000人のPTA会員及び教育関係者が集いました。

●「いのち」のつながりを感じ、次代につなぐPTA活動
●「ふるさと」を愛し、心をつなぐPTA活動
●生きる力を「まなび」、次代につなぐPTA活動
●多様な「つながり」から、子どもたちの未来を切りひらくPTA活動
という4つでした。

大会初日、山形県内の各所では10会場で分科会が開かれ、三重県PTA連合会からは、特別第1分科会、特別第2分科会に参加しました。

特別第2分科会の基調講演では信州大学教育学部准教授の佐藤和紀氏による『GIGAスクール構想で育むメディア・リテラシー』の講演が

●「あがらっしゃい精神の山形から」を大会スローガンとし、全国から約8,000人のPTA会員及び教育関係者が集いました。

●「人とひとつのつながりを体感しよう」というテーマは、『あがらっしゃい精神の山形から』を大会スローガンとし、全国から約8,000人のPTA会員及び教育関係者が集いました。

●「いのち」のつながりを感じ、次代につなぐPTA活動
●「ふるさと」を愛し、心をつなぐPTA活動
●生きる力を「まなび」、次代につなぐPTA活動
●多様な「つながり」から、子どもたちの未来を切りひらくPTA活動
という4つでした。

大会初日、山形県内の各所では10会場で分科会が開かれ、三重県PTA連合会からは、特別第1分科会、特別第2分科会に参加しました。

特別第2分科会の基調講演では信州大学教育学部准教授の佐藤和紀氏による『GIGAスクール構想で育むメディア・リテラシー』の講演が

●「あがらっしゃい精神の山形から」を大会スローガンとし、全国から約8,000人のPTA会員及び教育関係者が集いました。

●「人とひとつのつながりを体感しよう」というテーマは、『あがらっしゃい精神の山形から』を大会スローガンとし、全国から約8,000人のPTA会員及び教育関係者が集いました。

●「いのち」のつながりを感じ、次代につなぐPTA活動
●「ふるさと」を愛し、心をつなぐPTA活動
●生きる力を「まなび」、次代につなぐPTA活動
●多様な「つながり」から、子どもたちの未来を切りひらくPTA活動
という4つでした。

大会初日、山形県内の各所では10会場で分科会が開かれ、三重県PTA連合会からは、特別第1分科会、特別第2分科会に参加しました。

特別第2分科会の基調講演では信州大学教育学部准教授の佐藤和紀氏による『GIGAスクール構想で育むメディア・リテラシー』の講演が

第37回 広報紙コンクール入選作品

令和3年度に発行された、県内の各単位PTAおよび各都市PTAの広報紙101点の応募をいただき、審査の結果、下記のとおり入賞作品が決定致しました。

中日新聞社賞	★とうせいのわ	伊賀市立桃青の丘幼稚園PTA
	★天名	鈴鹿市立天名小学校PTA
	★すずのね	亀山市立関小学校PTA
	★つむぎ通信	亀山市立加太小学校つむぎ学校運営協議会
	★ときわぎ	四日市市立常磐中学校PTA
	★二見中	伊勢市立二見中学校PTA
	★つびいすまいる	津市PTA連合会
	★紀南PTA連合会会報	紀南PTA連合会
	★おやまだ	四日市市立小山田小学校PTA
	★りんどう	亀山市立野登小学校PTA
	★しんしゅう	伊勢市立進修小学校PTA
	★三本杉	三重郡菰野町立八風中学校PTA
	★はんどはんどはんど	伊賀市立島ヶ原中学校PTA
県PTA連合会長賞	★PTA	松阪市立三雲北幼稚園PTA
	★精義だより	桑名市立精義小学校PTA
	★あがた	四日市市立県小学校PTA
	★ひろば	四日市市立保々小学校PTA
	★みなみがおか	津市立南が丘小学校PTA
	★未来の力	伊賀市立阿山小学校PTA
	★西橋内PTAだより	津市立西橋内中学校PTA
	★ひがし	津市立東橋内中学校PTA
	★城東の風	伊賀市立城東中学校PTA
	★市PTA連まつさか	松阪市PTA連合会
優秀賞	★PTAしんぶん	松阪市立中川幼稚園PTA
	★けやき	四日市市立羽津北小学校PTA
	★はぐくみ新聞	三重大学教育学部附属小学校育友会
	★きずな	志摩市立浜島小学校PTA
	★甲子橋	志摩市立大王小学校PTA
	★ポプラ	伊賀市立久米小学校PTA
	★厚生中	伊勢市立厚生中学校PTA
	★愛育	志摩市立磯部中学校愛育会
	★輝き	伊賀市立柘植中学校PTSA
	★龜山PTA連合会だより	龜山市PTA連合会
	★P連だより	名張市PTA連合会
	★ふれあい	伊勢市PTA連合会
	★いがぴい	伊賀市PTA連合会
	★市PTA連ニュース	四日市市PTA連絡協議会

副知事・教育長

表敬訪問



本年度も役員が三重県庁に廣田恵子副知事、木平芳定教育長を表敬訪問しました。

PTA会員の皆さまが日頃より各地域で行っている活動に対して、感謝のお言葉をいただきました。また、コロナ禍がもたらしている子どもたちの変化についても話合い、教育機関、家庭、そして地域がより一丸となり、いま以上に子どもたちを支えることができる環境を目指すことを確認しました。

他にも今後のICT教育や学習習慣の向上についてなど、様々な意見交換を行い、有意義な時間を設けることができました。



第1回

家庭教育委員会 開催報告

アンケートの一例

- ・子育てのことを仲の良い友達以外で話し合うことがないので参加して良かったです。
- ・初対面の方でも親としての共通の話ができる。
- ・親の孤立しない子育てを今後も大切にしたい。
- ・疑問に思ってた事、不安な事が少し解消できました。
- ・皆さん同じ様な悩みがあり、自分だけではないと思って良かつたです。

第2部では各都市情報交換を行いました。

スマイルワークの活用で、初対面でもスムーズに良い雰囲気で交流がとれることができ、委員さん同士お知り合いになれるきっかけ作りともなりました。

第2部では各都市情報交換を行いました。

・子育てのことを仲の良い友達以外で話し合うことがないので参加して良かったです。

・初対面の方でも親としての共通の話ができる。

・親の孤立しない子育てを今後も大切にしたい。

・疑問に思ってた事、不安な事が少し解消できました。

・皆さん同じ様な悩みがあり、自分だけではないと思って良かつたです。

6月8日(水)県内18都市Pの代表が集まり第1回家庭教育委員会を開催いたしました。

「みえの親スマイルワーク」を活用し、今年度の家庭教育委員会のテーマ「親子関係」をもとに「親子関係での悩み、困ったこと、心配に思うこと」そして「親としてどう向き合っているか」各グループで意見を出し合い発表しました。



三重の魅力!! MIE ~家族で楽しめる一推しスポット!!~

員弁郡東員町北大社1634番地

中部公園

東員町は、「いい部屋ネット町の幸福度ランキング2021〈東海版〉」で1位になったり、大東建託「住み心地ランキング」で3位になったりと、「子育てがしやすい街」として注目されています。その中心にあるのがこの「中部公園」です。広さは14.5haととても広く、中にはパークゴルフ専用のコースが27ホールもあり、地域の方が楽しんでゴルフをする姿が見られます。

遊具は、高さ7.2m、長さ52mのローラー滑り台を中心に、アスレチック感覚あふれる遊具がたくさんあります。ここへ来ると、小さなお子さまが、ついつい走り回って遊びたくなるような遊具がたくさんあります。

また、公園中央には広大な芝生広場があり、4月後半には、小学校の遠足で賑わいます。公園内は、木陰になつておらず、散歩するもよし、ジョギングするもよし、真夏でもとても涼しいです。また、中央には川が流れしており、水質がとてもきれいなので、足をつけて遊ぶ事も出来ます(遊泳は禁止です)。西の端の方には、ひっそりと、筋トレコーナーもあり、有酸素運動を始め、屋外で出来るさまざまなトレーニング機器が揃っています。

公園の南側には、地元でJリーグ加盟を目指すJFLのサッカーチームであるヴィアティン三重のホームグラウンドがあり、試合のある日には、スタジアムは「ヴィアティンオレンジ」に染まります。

お休みの日、子どもを連れてふらっと出かけるにはとても良い場所です。ぜひ一度、東員町「中部公園」までお越しください。



桑名市多度町柚井



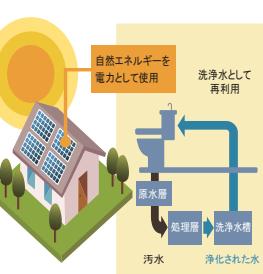
多度山頂公園

高402.7mの多度山、低山で小さなお子さんでも1時間少々のハイキングで気軽に登ることができます。山頂では晴れていれば名古屋駅周辺の高層ビル群が見渡せ、また日本アルプスや御岳山までの眺望もたのしめます。多度山頂公園では今年、約40年ぶりにトイレを更新、新たに完全循環式トイレ『NEWTO』を設置しました。このトイレは基礎工事や下水道の設備は不要、ランニングコストやメンテナンス費用もほぼかからず、電力はすべて太陽光と風力による自然エネルギーで賄っています。

トイレの側面にはデジタルサイネージが取り付けられ、QRコードを読みとることで地元の商店や飲食店、天然温泉などでつかえるクーポンが取得できます。

また多度山山麓に鎮座する多度大社や毎年7月中旬から8月末までは多度山登山コース(瀬音の森コース)には多度川を塞ぎとめた多度峡天然プールが登場します。

ぜひ、一度お越しください。



津市美里町南長野674

美里水源の森

「水源かん養林」ってご存知ですか?森の土壤が降水を貯留し、河川へ流れ込む水の量を平準化して洪水を緩和し、川の水量を安定させ、森林土壤を通過することにより水質を浄化してくれます。

故に、「水源の森」といわれています。

7つの森と1つの谷が命を支えるきれいな水を育むこの神秘な世界を見て、触れて、感じてください。



比奈知ダム下流親水公園

名張市上比奈知

下流親水公園は比奈知ダム下流のダムを望む場所につくられています。山々の雄大さに囲まれ、自然を身近に感じられる公園です。この公園にはダムの水を利用した「せせらぎ水路」があり、子どもたちの水遊びスポットとしても人気で、夏場は多くの家族連れでにぎわっています。駐車場やトイレも整備されているので、安心して過ごせます。

梅雨時の夜には蛍もみられるという話もあります。



志摩市阿児町鵜方875-20

志摩半島南部にあり、標高203mに設置された展望台。

2018年にリニューアルされた。

英虞湾を南に見下すことができ、リアス式海岸や湾に浮かぶ無数の真珠養殖筏や島々を望めます。

数ヶ所の展望台が設置されており、またそれらを結ぶ遊歩道を歩きながら自然を満喫できます。

カフェテラスも常設されており、広いウッドデッキや無料休憩スペースも設備されています。

また駐車場からのスロープが設置されていて、車いすやベビーカーを使用される方でも、展望スペースまで行くことができます。



布引の滝

熊野市

日本の滝百選の1つです。

熊野市きららの森の中にあり、名前の由来は、水の流れが大巾の布地を垂らしたように、音もなく飛沫も立てずに静かに流れ落ちる様からつけられています。

人里から離れ、自然のエネルギーを感じることができる場所です。

滝の付近まで車で行くことができ、滝への歩道も設置されているので、近くから壮大な滝を見ることができます。

また、滝の周りにはハイキングができるコースがいくつか設置されており、熊野の大自然を満喫するのもおすすめです。



「みえの親スマイルワーク」 スマイルリーダー養成講座のごあんない

「みえの親スマイルワーク」とは、

幼稚園、小・中学校のお子さんを持つ保護者を対象に、ワークショップを通して、子育ての悩みや体験について自由な雰囲気の中で話し合うことで、共感し、つながり合いながら子育ての不安を取り除くとともに、子育てのヒントを得られるように構成された参加型プログラムです。

こんな時に
活用
できます!

- 小学校の就学時健診時、小学校・中学校の入学説明会
- 幼稚園・小学校・中学校の懇談会や保護者と教職員の語る会
- PTAの各会議（新旧引継ぎ会議など）
 - ▶ それぞれの集まりや会議等に合わせて実施が可能です。
 - ▶ 所要時間は、1回30分～60分程度
 - ▶ 話し合いのテーマは、自由に設定することができます。（内容に合わせて応相談です。）

スマイルリーダーとは、

スマイルリーダー養成講座では、「みえの親スマイルワーク」の進行方法やポイントなどを分かりやすく解説致します。また受講後は、スマイルリーダーとして登録され、「みえの親スマイルワーク」において、スマイルリーダー（進行役）として活動することもできます。

■日 時 ■ 令和4年11月5日（土）13:00～16:00（受付12:30～）

■会 場 ■ 三重県総合文化センター 文化会館2F大会議室

■対 象 ■ 県内のPTA会員

■申込み方法 ■ 右記のQRコードからお申し込みくださいか、下記の（一社）三重県PTA安全互助会までお電話にてお申し込み下さい。



■申込み締切 ■ 10月25日（火）まで
「みえの親スマイルワーク」および「スマイルリーダー養成講座」のお問合せ
一般社団法人 三重県PTA安全互助会 TEL 059-233-0910
FAX 059-233-1164

〒514-0061 津市一身田上津部田1234 三重県生涯学習センター2F

24時間補償!!

三重県PTA こども総合保障制度

県PTA連合会では、PTA会員のお子さまを対象とした団体保険契約を従来より行っています。

これは、県下に実績を持つ損害保険会社2社の共同保険であり、団体割引・過去の損害率による割引が適用されます。

（総合保障制度に特定感染症補償がセットされているプランについては、新型コロナウイルス感染症の補償対象となります。詳細については、お問い合わせください。）

★保険種類 こども総合保険・自転車総合保険

★保険期間 2022年5月1日より1年間

★案内時期 パンフレット・申込書などは、毎年4月上旬に学校を通じてお子さまへお渡ししています。

井村さんご自身の経験をもとに話されていたので、参考して、親として共感できることが多くあつたように思いました。中でも「目的を伝えるよりも、まずは共感」「いっぱい失敗しても良い環境を」というお話をテーマにご講演をいただきました。

井村さんは、自身の経験をもとに話されていました。中でも「目的を伝えるよりも、まずは共感」「いっぱい失敗しても良い環境を」というお話をテーマにご講演をいただきました。

第21回みえ子どもたちの未来を語る会が、7月9日（土）に開催されました。講師には北京オリンピックに登場されたイムラアスリートアカデミーの井村（旧姓：池田）久美子さんをお迎えして、『楽しむ』原点から学んだ子どもとの関わりを語りました。



（2022年8月現在の内容です。）

★引受保険会社

- AIG損害保険株式会社
- 東京海上日動火災保険株式会社
- 2022年度は、16,000名以上の方が加入しています。

【ご加入に関するお問い合わせ】

AIG損害保険株式会社 三重支店

〒514-0036 三重県津市丸之内養正町4-1森永三重ビル2階
TEL: 059-226-3911 https://www.aig.co.jp/sonpo
受付時間/土・日・祝日・年末年始を除く 午前9:00～午後5:00

S-210481 (2022-08)

一般社団法人
三重県PTA安全
互助会だより

一般社団法人

三重県PTA安全互助会

災害補償制度のご案内

共済・保険の種類

傷害共済、PTA賠償責任保険

PTA活動充実発展のためには、各種活動中に生じる事故を防止し、安全教育を徹底するとともに安心して活動できる体制が必要です。そこで本会は、会員がPTA活動中の未然に防ぐことができない事故により災害を受けた場合、一定の補償をし、なお一層円滑な活動の運営を図るために設けられました。

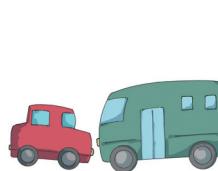
傷害共済金 お支払いの例



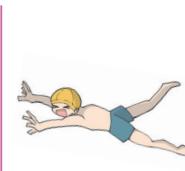
- PTA主催のバレーで怪我した。



- PTA主催の会議に行く途中、自転車で転んで怪我した。（PTA行事に参加するための所定の場所と自宅との通常の経路の往復中の場合）



- PTA主催の視察・研修の途中、乗っていたバスが交通事故にあって怪我、または死亡した。

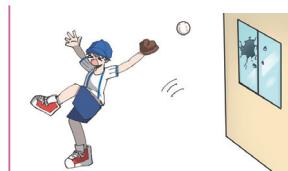


- PTA主催のプール開放中転倒して怪我した。

賠償保険金 お支払いの例



- PTA主催の草刈り中、草刈機に当たった石がはね、近くに止めていた車の窓ガラスを破損した。



- PTA主催のソフトボールで打者が打った球が体育館の窓ガラスに当たり、割れてしまった。



- PTA主催の運動会のため、テントのポールを数人で運搬中、ポールの端が止めてあった車に接触し、車を傷つけてしまった。



〒514-0061

津市一身田上津部田1234 三重県生涯学習センター2F

一般社団法人 三重県PTA安全互助会

TEL: 059-233-0910 FAX: 059-233-1164

詳細につきましては、上記へお問い合わせください。

第21回

みえ子どもの未来を語る会